

地域安全ニュース かみ

電話でお金の話は要注意!

過去最悪の詐欺被害

昨年の高知県内における『特殊詐欺』被害額は5億6,600万円以上となり、県民1人あたりの被害額が全国ワースト1位となっていました。

手口別被害件数の約半数は、架空請求詐欺となっています。身に覚えのない請求をされたときは、慌ててお金を振り込んだりせず、家族や警察などに相談しましょう。

また、『この問題を解決するためにはお金が必要です。いくら用意できますか?家族にも迷惑が掛かりますよ...』といった内容の電話で不安をおおってくるのも詐欺の手口です。すぐに信用せず、現金を請求された場合は、必ず警察へ相談してください。

また、年度末(2月~3月)にかけて、還付金詐欺が発生します。ATMで保険料や、医療費の払い戻しはしていません。そのような電話があれば警察へ連絡してください。

公的機関等を名乗る卑劣な手口!

警察や市役所、県庁、社会保険事務所、消防署など、公的機関の職員になりすまし、現金をだまし取る手口、また個人情報等を聞きだそうとする事案が多数発生しています。安易に信用せず、各関係機関へ問い合わせをするなど、用心してください。

被害にあわないために、お金を
①送らない ②渡さない ③振り込まない
 その前に相談を!

詐欺被害の相談先は...
 警察総合電話
 ☎#9110
 消費生活センター
 ☎088-824-0999
 香美市役所産業振興課
 ☎53-1084



平成かわら版

香美警察署交通課
 高齢者外バザ- 坂本扶左
 ☎52-0110

まみむめもで交通事故防止

- まみ** 待つ 車が来ていれば、通り過ぎるまで待つ
- むめ** 見る 横断する前によく見て、左右の確認
- めも** 無理しない 危険な近道より、安全な場所で横断
- も** 目立つ 夕方や夜間の外出は反射材や明るい目立つ服装で!
- も** もう一度 広い道路では、中央でもう一度左側の安全確認を!



◆一般投稿作品◆ 広報委員会 選

わが孫を抱きし重みの七五三
 赤蜻蛉あたりにふゆる散歩道
 バンダ三毛ふざけて走る冬の部屋
 梶を蒸す湯気集落に二つ三つ
 小春日や旧家の庭に野点傘
 しんしんと寝床の冷えて霜夜かな
 生れし日も婚も同じ日豌豆播く
 大冬木枝を払はれ直立す
 働いた鉄洗つてる十二月
 水仙が今年も咲きて香る畠
 一条の光射し込み銀始
 未知という白のまぶしき初暦
 身にしみる師走の風や人逝きぬ
 極月や人訪い来れば暮れ易き
 初春の光をにぎり体操す
 何一つ身仕舞いもせず暮れにけり
 妻逝きて詩続けよと師走の子
 琥珀色にしぶの抜けたるつるし柿
 文旦取る垂れ下がる枝に立ち上り
 雪降るや明日は亡夫の五十年

◆美良布俳句会◆

冬麗案内の人の土佐訛り
 西空の明るく晴れて片しぐれ
 独り居の煮メの琥珀クリスマス

三木 牧子
 森岡 秀野
 小野寺朱実
 森本 幸美
 相澤 睦子
 楮佐古きよ
 福留もりのり
 千頭 野草
 上池 児末
 有澤 春江
 山崎 貴子
 森本 純喜
 都築 忠義
 岡田美代子
 三谷 誠郎
 山崎 寿美
 高野 和一
 小原 景守
 坂本美智子
 竹村 咲子

岡本かほる
 明石ゆきえ
 北村 幸子

遠き日より友との絆冬銀河
 幼子は訝りながら聖夜待つ
 世の中はクリスマス気分我一人
 降誕祭仏さまにも手を合わせ
 祝ぎ合ひつ傘寿の妻と年を守る

◆かがみ野俳句会◆

枯野にも彩り給ふ夕日あり
 小春日や翁媪の旅心
 朝駆けの人と擦れ合ふ白き息
 一枚の落葉を拾ふ結願寺
 残りたる月ひらひらと凍土かな
 寝しづまる枯野一面星降り
 木の実落つかそけき音に恩師訪ふ

◆かほく俳句会◆

大根干すひと日を白に溺れつつ
 出世して捨てたる家に茶の咲けり
 日日使ふものを磨きて年惜しむ
 政界は右へ右へと年の暮
 鴨来るたつた一羽の「平の池」
 吊し柿甘さ揉み込む喜寿の指
 おほかたの名は知らざりし秋の草
 人とゐて妙に安堵の温め酒
 寒寒と影を引きづる一輪車
 天井に雨の沁み痕納め句座
 雨亭けて残菊の彩蘇る
 実南天三戸と家のかたまらず
 星のある空確かめて大根切る
 吹かれ消ゆ落葉の中のわが余生
 青天の深みにありて鴟の声
 小春日の神戸マラソン街一色
 寂しさに作る冬菜もありにけり

北村 里子
 小野川順子
 前田 芳子
 中内ゆかり
 竹内 ろ草

佐竹 洋子
 利根 弘子
 古川 信子
 小松 愛子
 中澤 美晴
 山崎 鈴子
 吉田 芳

乾 真紀子
 奥宮さとみ
 黒岩千英子
 小松 隆之
 小松 完
 小松 昇
 杉山 春萌
 野村 里史
 前田 智
 間崎 和代
 宗石 愛喜
 森本 之子
 山崎かずみ
 前田 欣一
 山中 晶子
 山中 明石
 山中 瑞輝

▼投稿方法は自由。住所、氏名、電話番号を明記してください。

▼俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載月の前月の1日までに投稿してください。

▼誌面の都合により掲載されない場合があります。要と記してください。

〒782-18501 (住所記載不要) FAX 53・5958

◆土佐山田町俳句会◆

今月のキラリ
 わが孫を抱きし重みの七五三
 外孫であろうか。会うたびにその成長を愛でるのである。今日は七五三、孫を抱いての宮参り。その重みこそ至福の重みなのである。